花見に行ってきました

4月4日、5日、「農業公園 たわわ」へ花見に出かけました。とても気持ち良い天候と美しい桜のもとで、気分もうんとリフレッシュしました。

利用者のみんなも一緒に

貝塚4中の生徒のみなさんがお花を植えてくれました

5月21日

キレイに咲いてます
マリーゴールド

きょうされん

仲間のつどいで交流深め、楽しい一日を過ごしました

二月に仲間の交流会に行ってきました。多くの事業所から利用者の方が参加しており、３Ｂ体操とパラバルーンを体験してきました。

３Ｂ体操では、参加者が広い体育館をいっぱいに使ってリズム体操をしました。

昼食は朝早くから厨房スタッフが作ってくれた手作りの弁当を皆で楽しくいただいて、午後からのパラバルーンに参加しています。パラバルーンでは、カラフルなボールや風船を使って、皆とても楽しそうに取り組んでおり、他の事業所の職員に「上手だね」といわれた利用者の方は「やったことがあるから」得意げな様子で話していました。

帰る頃には、皆、本当に良い笑顔になっていて、仲間の交流会を楽しめた事が伝わってきました。

（支援員 南條 祐介）

引き続いてがんばる自治会役員のみなさん

自治会（ひまわり）

昨年に引き続き役員をすることになりました。自治会では、ホットケーキやチョコクッキーを作ってみたいという意見が出たので、自治会費を活用して〝おやつ作り〟をすることになりました。みんな楽しみにしているので、役員会で準備を進めています。

職員紹介

上出（うえで）なるみ

新しくせんごくの里でお世話になることになりました、上出なるみです。

こちらに来て二ヶ月が経ちましたが、まだまだ分からないことも多く、日々奮闘しています。けれど利用者の方々の優しい笑顔や笑い声に毎日元気をもらい励まされています。

これから、皆さんと共にたくさん成長していけたらと思っていますので、よろしくお願いいたします。

せんごくの里ニュース
ふなで

2013年6月　第7号

〒597-0042　貝塚市王子1183-3
TEL. 072-437-1075
FAX. 072-437-1076
発行者：岡田　透

五月晴れの快晴に恵まれて　5月12日

第2回 ひびきあいまつりに1200人集う

せんごくの里で結成された歌声サークルがステージいっぱいに登場。コーラスを披露。

ステージでは様々なジャンルの演奏があり、どれもすばらしい内容でした。また、ステージ背景のデザインは貝塚南高校美術部のみなさんが作成されたものです。

開会を告げる挨拶は、今回実行委員長を務めたせんごくの里所長より。

ご協力ありがとうございました

障害者総合支援法がスタート
利用者、家族の立場に立脚した制度に

せんごくの里所長　岡田　透

せんごくの里をあたたかく見守り、ご支援いただき感謝申し上げます。

先日、第2回貝塚ひびきあいまつりは天候にも恵まれ、多くの皆さまの来場と各実行委員会のご協力により無事に終る事が出来ました。ありがとうございます。今年のテーマは「平和と福祉　豊かなまちづくり」でした。その企画に沿って、中央舞台、平和と福祉、バザー、子どもの遊びのコーナ、模擬店など行いました。来年は時期を通常の11月に開催する予定です。

さて、4月より、障害者自立支援法が改正され、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）と名称が変更になりました。

中身の一部としては、障害の範囲に難病等が追加されたことと、来年度には、障害程度区分の見直しが行われ、障害支援区分に変わります。

もう一つ、昨年度からの動きとして、障害福祉サービスの利用の際には、指定相談支援事業所による「サービス等利用計画」が必要になったことです。来年度までにすべての利用者に必要との事ですが、動き始めたばかりの感はぬぐえません。

制度は変わっていきますが、基本は利用者、家族の立場に立脚してほしいと願わずにはいられません。

新たなスタート！いきいき！わくわく！

笑顔と団結で何事にもチャレンジ

新しい仲間
新鮮力です!!
よろしくおねがいします

西原 志帆さん

住 祐里香さん

新年度に入って、新しい利用者を迎えました。最初は少しとまどいも見られましたが、すぐに慣れ、もう、みんなとうち解けて、作業に、余暇活動、自治活動にと力いっぱい取り組んでいただいています。

「いきいき班」

4月から、はつらつ班の仲間と、支援学校を卒業した仲間が加わって、18名のメンバーで作業が始まりました。売れ筋商品のコーヒー豆の消臭袋や、布を利用して作った油処理のセットなど、それぞれが力を発揮して商品作りに取り組んでいます。室内の作業以外に、体力作りや気分転換もかねた園芸作業も始まり元気をモットーに、みんな頑張っています。

支援員　大塚　美鈴

園芸作業も板についてきました

「わくわく班」

４月に入りわくわく班に新しい仲間が１名増えました。この春に高校を卒業された女性の方です。男性メンバーが多いこの班に女性の方が増えたことで華やかさが増したように感じます。お仕事も順調にいただくことができ毎日皆頑張っています。一方、お給料後の楽しみとしての外出も２班に分かれて行いました。「また行きたいわー。」「次はどこがいいかなあ。」とまた来月を励みに仕事を取り組んでいます。

支援員
永松　享子

「次は何かな？」と期待して待てるようにもなったね。

音楽療法

浦川　暁美さん

今回はミュージック・ケア（ＭＣ）お話し第二弾です。メンバーさんの変化について書いてみましょう。

皆さんは楽器を手にした途端、楽しそうに鳴らし始めます。せんごくの里でセッションを始めた当初は、曲が始まる前に「さぁ、始めますよ」の合図をしても鳴らし続けていたのに、最近では一曲ごとに静かに待って取り組めるようになりました。

「静かにしてね」と言ってないのに、自分でコントロールして待てるようになったこと、とても素晴らしいと感じます。

できた時に思い切り誉めることで達成感を感じ合い、そして楽しい経験の積み重ねがあるからこそ、「次は何かな？」と期待して待てるようになったのですね。

次回はどんなお話しをしましょうか…。お楽しみに。

「白いくも」

「白いくも」へ
みなさまのご来店、
心よりお待ちしています

白いくもがオープンして二度目の春を迎えました。

この春から、２名の利用者が新たにメンバーとして加わりました。カフェにＮさん、洗い場にＫさん。Ｎさんは、接客やパンの袋入れ販売会などと、現在練習中です。笑顔での接客が出来、今までのメンバーにもいい刺激になっています。

Ｋさんは、カフェでの洗いものを頼まれ、泡まみれになり頑張ってくれています。

「白いくもごちそうシリーズ」

写真の献立・・・
タラのじゃがいも蒸し・鶏の冶部煮（じぶ）・けんちん汁

当店は焼きたてパンだけでなく、カフェでのおいしいランチも人気です！中でもおすすめなのが「日替わりヘルシーランチ」。栄養士が約700kcalで栄養バランスを考えた、体に優しく、かつ満足感たっぷりのメニューです。ぜひ一度食べにいらして下さい☆

管理栄養士　小山みちる

家族の思い

家族会で市民講座に参加しました

新制度について学習

植田　良子さん

子どもたちが、元気でいきいきと通える施設をともに築いていきたいと、家族会は活動しています。

３月の家族会では、コスモス市民講座「障害者が地域で安心に暮らせる社会に」が開講され、貝塚市障害福祉課西川係長の講演「障害者支援法について」を受講させていただきました。4月より移行される新法の内容や変更点について、家族会事前アンケートの質問にお答えいただき、また貝塚市の計画や取り組みについてお話をうかがいました。

大好きな「せんごくの里」！ランチおいでや!と誘ってくれます

浅野　篤子さん

絢子は３月１８日に、二十歳を迎えました。この年齢になっても、抱えている問題は色々あるけれど、朝の出かける時間になると、絢子が「行ってきます」と言って、出かける姿にとても逞しさを感じます。

絢子はせんごくの里が大好きで、その日のあった出来事をとても嬉しそうに、私に話してくれます。美味しいランチの話もよくしてくれて、「またランチ、おいでや」と誘ってくれます。

これからも元気で、楽しい日々を過ごしてほしいです。

人との関わりを大切に自分の仕事も身につけて

奥垣　加奈子さん

せんごくの里にお世話になり、二年が経ちました。てんかん発作のコントロールがうまくいかず、体調の悪い状態の麻紀を温かく受けとめていただき感謝しています。

そのおかげで、体調が悪くても里に行くと言います。職員さんや他の利用者さんと関わることが楽しいようで、帰ってきてその日の出来事を、目を輝かせ話してくれます。

毎月の音楽療法も大好きです。昨年から自治会の会計となり、成長も見られました。

てんかん発作はありますが、多くの方と関わり、自分の仕事といえる作業を身につけ、みなさんと楽しく日々送れることを願います。これからもよろしくお願いします。